

- 1. 台座にねじを通す 台座の穴(回りより一段高くなっている)に一番長いねじを通し、反対側まで貫通さ せる。台座の中の配線を傷つけないように注意。
- イチョウ形のパーツと三脚の接続
 三脚の3本の脚のうち、穴がたくさんあいている1本があるので、そこにイチョウ 形のパーツをねじ止めする。向きはパーツのキズを目印に。
- さっきの脚&イチョウ形のパーツを長いねじに通す
 台座のたくさん穴のあいている側にイチョウ型のパーツをつける。開いてしまうす
 き間はスペーサーを適宜入れる。
- 4. 台座を挟み込むようにもう 2 本の脚を長いねじに通す 通したら両側からナットでしめつける。これで本体に三脚が付いた。
- 5. 三脚の足をチェーンで結ぶ これで本体が立つ。
- 天球儀の台と天の川投影機をつける 最初に電気の配線コネクターをつなぐ。そしたらリード線を台座に押し込みながら、 天球儀の台をつける。リード線を挟まないように注意すること。 反対側の天の川投影機も同じようにする。天球の方から長いねじが伸びているので、 これを天の川投影機の穴に通してナットで固定する。
- 7. 天球をつける(ねじこみ式) ぜったい おとすなよ!
- コントロールパネル&ケーブルをつなぐ 本体の底の部分にジャックがあるので そこに接続ケーブルをつなぐ。 コントロールパネルも同様に。 プラグはそれぞれ独特な形をしており 対応するところにしかつながらないため、迷うことはないはず。 プラグとジャックはそれぞれの出っ張り・くぼみを合わせないと つながらないものが多いので決して無理な力をいれないこと。

これで完成!